

# 令和 2 年度 病院経営比較表

都道府県名 兵庫県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ	市町村	病院名	ページ	都道府県	病院名	ページ	
-	尼崎総合医療センター	2	西宮市	中央病院	20	兵庫県	公立豊岡病院組合	公立豊岡病院日高医療センタ	38
-	西宮病院	3	芦屋市	芦屋病院	21	兵庫県	公立豊岡病院組合	公立豊岡病院出石医療センタ	39
-	加古川医療センター	4	伊丹市	伊丹病院	22	兵庫県	公立豊岡病院組合	公立朝来医療センター	40
-	淡路医療センター	5	相生市	相生市民病院	23	兵庫県	公立八鹿病院組合	公立八鹿病院	41
-	ひょうごこころの医療センタ	6	赤穂市	赤穂市民病院	24	兵庫県	公立八鹿病院組合	公立村岡病院	42
-	丹波医療センター	7	西脇市	西脇病院	25	兵庫県	北播磨総合医療センター	北播磨総合医療センター	43
-	こども病院	8	宝塚市	市立病院	26				
-	がんセンター	9	高砂市	高砂市民病院	27				
-	姫路循環器病センター	10	川西市	川西病院	28				
-	粒子線医療センター	11	三田市	三田市民病院	29				
-	災害医療センター	12	加西市	加西病院	30				
-	リハビリテーション中央病院	13	宍粟市	公立宍粟総合病院	31				
-	リハビリテーション西播磨病 院	14	加東市	加東市民病院	32				
-	はりま姫路総合医療センター (仮称)整備事業	15	たつの市	市民病院	33				
-	県立西宮病院と市立西宮中央 病院との統合再編事業	16	神河町	公立神崎総合病院	34				
神戸市	中央市民病院	17	香美町	公立香住病院	35				
神戸市	西市民病院	18	新温泉町	浜坂病院	36				
明石市	市民病院	19	公立豊岡病院組合	公立豊岡病院	37				





病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名 兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

Table with hospital details: 市町村・組合名, 病院名 (加古川医療センター), 施設及び業務概況等 (法適用区分, 病院区分, 建物面積, 診療科数, etc.)

Table showing hospital utilization rates and average length of stay: 病床利用率・平均在院日数 (%・日) across different categories like General, Nursing, etc.

Table showing patient numbers and admission ratios: 一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)

Main financial statement table: 損益計算書 (千円・%) showing income, expenses, and profit/loss ratios for the hospital.

Table showing per-patient treatment income: 患者1人1日当たり診療収入 (円・%)

Table showing per-staff treatment income: 職員1人1日当たり診療収入 (円・%)

Table showing drug usage efficiency: 薬品使用効率(%)

Table showing patient numbers per staff member: 職員1人1日当たり患者数(人)

Table showing staff numbers per 100 beds: 100床当たり職員数(人)

Table showing financial status: 資金不足等の状況 (累積欠損金比率, etc.)

Table showing staff details: 区分, 職員数(人), 平均給与月額(円), 平均年齢(歳)

Table showing financial status from other accounts: 他会計からの繰入状況(千円)

Table showing debt status: 不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

Table showing corrected financial ratios: 修正医業収支の状況

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病棟の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。





病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 兵庫県	
市町村・組合名					
病院名	丹波医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	26,679 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨が感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	316	63.2	67.3	66.8	61.2	-
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	4	49.7	25.3	34.6	5.0	-
計	320	63.0	66.4	65.7	60.6	-
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	18.1	13.6	11.9	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	202	498	164.3
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	5.8	133.8	-
令和元年度	191	213	73.0
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	56,339	14,802	
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	8.4	-51.5	
令和元年度	51,955	30,501	
対前年度伸率	-	-	
平成30年度	-	-	

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	235,568	56,217	
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	25.5	20.7	
令和元年度	187,677	46,579	
対前年度伸率	-	-	
平成30年度	-	-	

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
注射	-	117.1	112.7
計	-	108.3	109.3
	-	111.9	109.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院			
	外来	2.9	3.6	3.6
看護部門	入院	4.8	5.9	6.0
	外来	0.7	0.8	0.7
	外来	1.1	1.3	1.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師			
看護部門	21.9	22.9	22.9
薬剤部門	110.6	89.1	92.2
事務部門	5.6	4.5	4.7
給食部門	16.9	17.8	18.5
放射線部門	3.1	2.9	2.7
臨床検査部門	6.6	4.3	4.5
その他	10.0	5.6	6.0
全職員	11.9	14.3	14.4
	186.6	161.4	166.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.4
修正医業収益(千円)	6,279,766

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	9,358,401	19.8			7,808,841	-
1 医業収益	6,611,111	14.0			5,797,423	-
(1) 入院収益	4,148,672	14.0			3,640,099	-
(2) 外来収益	1,791,182	14.9			1,559,291	-
診療収入計	5,939,854	14.2			5,199,390	-
(3) その他医業収益	671,257	12.2			598,033	-
(うち他会計負担金)	331,345	-0.1			331,834	-
2 医業外収益	2,562,364	138.5			1,074,445	-
(うち国・都道府県補助金)	136,652	106.5			66,176	-
(うち他会計補助・負担金)	1,454,721	112.1			685,760	-
(うち長期前受金戻入)	815,961	458.3			146,140	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	184,926	-80.3			936,973	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	10,967,956	17.1			9,363,422	-
1 医業費用	9,051,592	22.1			7,415,662	-
(1) 職員給与費	4,917,890	23.4	74.4	62.1	3,984,567	-
(2) 材料費	1,256,108	9.8	19.0	25.3	1,143,636	-
(うち薬品費)	541,400	9.1	8.2	13.5	496,361	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	699,572	10.6	10.6	11.4	632,695	-
(3) 減価償却費	1,075,953	728.4	16.3	9.5	129,888	-
(4) 経費	1,776,968	-15.3	26.9	22.7	2,097,247	-
(うち委託料)	1,332,419	13.6	20.2	12.6	1,172,884	-
(5) 研究研修費	16,997	4.1			16,329	-
(6) 資産減耗費	7,676	-82.6			43,995	-
2 医業外費用	586,131	29.2			453,837	-
(うち支払利息)	45,002	-7.8	0.7	1.3	48,818	-
3 特別損失	1,330,233	-11.0			1,493,923	-
損益	経常損益	-464,248			-997,631	-
	純損益	-1,609,555			-1,554,581	-
累積欠損金	12,604,569	14.6			10,995,015	-
経常収支比率	95.2		101.9	101.7	87.3	-
医業収支比率	73.0		83.2	82.8	78.2	-
他会計繰入金対経常収益比率	19.5		12.3	11.5	14.8	-
他会計繰入金対医業収益比率	27.0		16.0	15.0	17.6	-
他会計繰入金対総収益比率	19.1		12.2	11.3	13.0	-
実質収益対経常費用比率	76.7		89.3	90.0	74.4	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	51	1,356,872	1,400,424	39.0	43.0	43.4	
看護師	270	498,095	484,378	41.7	40.3	40.0	
准看護師	1	536,000	469,213	52.0	52.9	53.9	
事務職員	23	640,946	517,057	47.1	44.8	44.3	
医療技術員	95	476,481	478,447	41.4	40.4	39.6	
その他職員	14	385,423	417,671	52.4	50.0	49.7	
全職員	454	592,575	591,022	42.9	42.2	41.9	

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実績額	繰入額
収益勘定繰入	1,035,703	1,786,066	
資本勘定繰入	688,605	718,605	
計	1,724,308	2,504,671	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名		特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院														
				兵庫県																
市町村・組合名																				
病院名				こども病院																
施設及び業務概況等																				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓ガ																	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当																	
建物面積	41,324 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当																	
診療科数	27	指定病院の状況	救 地 輪																	
許可公営企業		看護配置	7:1																	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営																	
		類似区分	200床以上～300床未満																	
				病床利用率・平均在院日数 (‰・日)																
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度														
一般	290	76.1	67.3	65.3	82.2	75.0														
療養	-	-	71.4	84.0	-	-														
結核	-	-	13.9	2.4	-	-														
精神	-	-	59.9	58.4	-	-														
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-														
計	290	76.1	66.4	65.6	82.2	75.0														
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	18.1	16.2	11.9	11.8														
				損益計算書 (千円・%)																
区分	令和2年度	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	令和元年度	対前年度増減率	平成30年度												
総収益	13,615,460	1.8				13,372,876	-6.0	14,222,166												
1 医業収益	10,429,318	-0.5				10,485,002	2.2	10,258,219												
(1) 入院収益	8,135,779	-				8,138,952	1.6	8,008,231												
(2) 外来収益	1,763,450	-2.8				1,814,668	5.0	1,727,577												
診療収入計	9,899,229	-0.5				9,953,620	2.2	9,735,808												
(3) その他医業収益	530,089	-0.2				531,382	1.7	522,411												
(うち他会計負担金)	394,846	-0.8				397,910	0.2	397,089												
2 医業外収益	3,061,623	6.1				2,885,129	-4.1	3,007,664												
(うち国・都道府県補助金)	127,348	79.4				70,969	-11.5	80,199												
(うち他会計補助・負担金)	2,211,692	11.3				1,987,707	-3.4	2,057,553												
(うち長期前受金戻入)	662,619	-12.3				755,214	-2.2	772,583												
(うち資本費繰入収益)	-	-				-	-	-												
3 特別利益	124,519	4436.2				2,745	-99.7	956,283												
(うち他会計繰入金)	-	-				-	-	-												
総費用	14,281,873	5.5				13,537,549	1.1	13,395,727												
1 医業費用	13,289,861	3.0				12,907,469	0.4	12,855,981												
(1) 職員給与費	8,011,657	5.2	76.8	62.1	66.1	7,613,419	2.1	7,460,286												
(2) 材料費	2,074,846	4.8	19.9	25.3	19.8	1,979,985	1.2	1,955,850												
(うち薬品費)	979,369	16.9	9.4	13.5	10.0	838,070	-5.6	888,020												
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,031,741	-4.0	9.9	11.4	9.3	1,075,089	6.8	1,006,202												
(3) 減価償却費	1,194,833	-3.0	11.5	9.5	10.2	1,231,558	-5.3	1,300,645												
(4) 経費	1,956,833	-3.4	18.8	22.7	28.2	2,026,249	-2.8	2,085,209												
(うち委託料)	1,047,690	7.1	10.0	12.6	13.6	978,041	-5.7	1,037,406												
(5) 研究研修費	34,151	-31.8				50,039	5.8	47,281												
(6) 資産減耗費	17,541	182.1				6,219	-7.3	6,710												
2 医業外費用	579,533	9.7				528,448	1.9	518,619												
(うち支払利息)	135,525	-6.4	1.3	1.3	1.6	144,816	-12.7	165,885												
3 特別損失	412,479	305.9				101,632	381.1	21,127												
損益	経常損益	-378,453				-65,786		-108,717												
	純損益	-666,413				-164,673		826,439												
累積欠損金	10,344,638	6.9				9,678,220	1.7	9,513,542												
経常収支比率	97.3			101.9	99.9	99.5		99.2												
医業収支比率	78.5			83.2	80.1	81.2		79.8												
他会計繰入金対経常収益比率	19.3			12.3	13.3	17.8		18.5												
他会計繰入金対医業収益比率	25.0			16.0	17.7	22.8		23.9												
他会計繰入金対総収益比率	19.1			12.2	13.3	17.8		17.3												
実質収益対経常費用比率	78.5			89.3	86.6	81.8		80.8												
区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			他会計からの繰入状況(千円)			不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移			修正医業収支の状況								
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	区分	基準額	実績繰入額	年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)	修正医業収支比率(%)	修正医業収益(千円)						
医師	97	1,187,286	1,400,424	39.9	43.0	45.8	収益勘定繰入	2,358,991	2,606,538	令和2年度	-	-	75.5							
看護師	506	440,434	484,378	34.8	40.3	41.0	資本勘定繰入	1,271,724	1,301,724	令和元年度	-	-		10,034,472						
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	51.2	計	3,630,715	3,908,262	平成30年度	-	-								
事務職員	19	492,268	517,057	49.6	44.8	44.9	備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。													
医療技術員	73	542,514	478,447	40.7	40.4	39.7	「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。													
その他職員	17	273,127	417,671	47.9	50.0	49.6	薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。													
全職員	712	549,978	591,022	38.1	42.2	42.8	修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。													
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。																				









# 病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
兵庫県特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名			
病院名	災害医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,313㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	11	指定病院の状況	救臨感
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	30	80.7	67.3	55.5	83.2	80.6
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	30	80.7	66.4	55.7	83.2	80.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	18.1	22.4	10.4	10.4

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	24	-	1.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-4.0	-	-
令和元年度	25	-	1.9
対前年度伸率	4.2	-	-
平成30年度	24	-	1.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	23,615	7,608	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	227,033	35,867	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			
薬名	全国平均	類似平均	
投薬	117.1	122.6	
注射	108.3	117.5	
計	111.9	119.6	

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	2.2	3.6	5.2
	外来	5.9	13.6
看護部門	8.1	0.8	0.8
	外来	1.3	2.2

100床当たり職員数(人)			
区分	職員数	全国平均	類似平均
医師	6.7	22.9	16.8
看護部門	6.7	89.1	75.7
薬剤部門	-	4.5	3.9
事務部門	3.3	17.8	19.9
給食部門	-	2.9	5.2
放射線部門	-	4.3	3.8
臨床検査部門	-	5.6	4.8
その他	-	14.3	16.2
全職員	16.7	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	932,919	-7.0			1,003,389	8.6	923,613
1 医業収益	336,338	-3.6			348,950	31.9	264,506
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	336,338	-3.6			348,950	31.9	264,506
(うち他会計負担金)	336,338	-3.6			348,950	31.9	264,506
2 医業外収益	596,510	-8.9			654,439	-0.7	659,107
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	436,327	-0.1			436,614	0.4	434,842
(うち長期前受金戻入)	159,948	-26.5			217,649	-2.9	224,079
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	71	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	932,919	-7.0			1,003,389	8.6	923,610
1 医業費用	829,491	-8.1			902,601	8.2	834,279
(1) 職員給与費	45,000	24.9	13.4	62.1	36,041	-19.0	44,485
(2) 材料費	-	-	-	25.3	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	-	13.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	-	11.4	-	-	-
(3) 減価償却費	144,780	-26.1	43.0	9.5	195,872	-6.5	209,571
(4) 経費	638,751	-3.6	189.9	22.7	662,756	14.4	579,400
(うち委託料)	638,076	-3.6	189.7	12.6	662,037	14.4	578,645
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	960	-87.9	-	-	7,932	863.8	823
2 医業外費用	103,357	2.5	-	-	100,788	12.8	89,331
(うち支払利息)	25,347	-8.8	7.5	1.3	27,805	-5.3	29,349
3 特別損失	71	-	-	-	-	-	-
損益	経常損益	-	-	-	-	-	3
	純損益	-	-	-	-	-	3
累積欠損金	-	-	-	-	-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	98.5	100.0		100.0
医業収支比率	40.5		83.2	61.0	38.7		31.7
他会計繰入金対経常収益比率	82.8		12.3	34.7	78.3		75.7
他会計繰入金対医業収益比率	229.7		16.0	60.0	225.1		264.4
他会計繰入金対総収益比率	82.8		12.2	34.9	78.3		75.7
実質収益対経常費用比率	17.2		89.3	64.4	21.7		24.3

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	2	838,750	1,400,424	63.0	43.0	47.8
看護師	2	565,417	484,378	59.0	40.3	46.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.1
事務職員	1	625,417	517,057	60.0	44.8	46.3
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	46.8
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	52.5
全職員	5	686,750	591,022	60.8	42.2	47.6

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績額
収益勘定繰入	768,236	772,665
資本勘定繰入	212,473	212,473
計	980,709	985,138

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



病院経営比較表(令和2年度)			都道府県名
			兵庫県
市町村・組合名			
病院名	リハビリテーション西播磨病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,948㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	10	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	100	86.7	67.3	64.7	95.2	94.9
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	100	86.7	66.4	65.9	95.2	94.9
平均在院日数(一般病床のみ)		86.7	18.1	18.6	86.7	86.7

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	87	40	31.0
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-8.4	-9.1	-
令和元年度	95	44	30.1
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	95	44	31.0

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	-
類似平均	32,757	9,951	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	-
類似平均	290,238	49,261	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率 (%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	116.5	-
注射	-	108.3	108.2	-
計	-	111.9	111.1	-

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	86.7	3.6	5.8	
	外来	26.8	5.9	10.0	
看護部門	入院	-	0.8	1.0	
	外来	-	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	1.0	22.9	16.0		
看護部門	-	89.1	71.6		
薬剤部門	-	4.5	3.3		
事務部門	-	17.8	16.8		
給食部門	-	2.9	3.0		
放射線部門	-	4.3	3.4		
臨床検査部門	-	5.6	4.4		
その他	-	14.3	14.9		
全職員	1.0	161.4	133.4		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度	対前年度増減率	令和元年度			平成30年度	
			費用	全国平均	類似平均		対前年度増減率
総収益	399,536	5.8			377,798	3.4	365,293
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	395,448	4.7			377,798	3.4	365,293
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	161,168	2.6			157,032	-11.0	176,405
(うち長期前受金戻入)	233,675	6.1			220,151	16.9	188,248
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	4,088	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	399,536	5.8			377,798	3.4	365,291
1 医業費用	348,801	3.7			336,479	3.4	325,262
(1) 職員給与費	11,099	1.0	62.1	67.4	10,990	5.8	10,388
(2) 材料費	-	-	25.3	17.7	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	-	-	-
(3) 減価償却費	223,146	5.9	9.5	10.7	210,627	17.3	179,544
(4) 経費	113,935	-0.8	22.7	29.2	114,862	-15.1	135,305
(うち委託料)	113,935	-0.8	12.6	13.9	114,863	-15.1	135,275
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	621	-	-	-	-	-	25
2 医業外費用	46,647	12.9			41,319	3.2	40,029
(うち支払利息)	18,405	-14.4	1.3	1.5	21,511	4.5	20,584
3 特別損失	4,088	-			-	-	-
損益	経常損益	-			-	-	2
純損益		-			-	-	2
累積欠損金		-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	100.3	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	79.7	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	40.8		12.3	15.5	41.6		48.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	20.8	-		-
他会計繰入金対総収益比率	40.3		12.2	15.6	41.6		48.3
実質収益対経常費用比率	59.2		89.3	84.8	58.4		51.7

区分	職員数(人)			平均給与月額(円)			平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	1	861,417	1,400,424	62.0	43.0	46.0			
看護師	-	-	484,378	-	40.3	43.1			
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.5			
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	45.1			
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	41.2			
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	50.1			
全職員	1	861,417	591,022	62.0	42.2	44.4			

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	144,884	161,168
資本勘定繰入	237,762	237,762
計	382,646	398,930

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>				都道府県名 兵庫県
市町村・組合名				
病院名	はりま姫路総合医療センター(仮称)整備事業			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置	否	
DPC対象病院	-	経営形態	-	
		類似区分	建設中	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	-	-	-
療養	-	-	71.4	-	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	-	-	66.4	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	-	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	117.1	-	-
注射	108.3	-	-
計	111.9	-	-

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	-	3.6	-
	-	5.9	-
看護部門	-	0.8	-
	-	1.3	-

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	22.9	-	-
看護部門	89.1	-	-
薬剤部門	4.5	-	-
事務部門	17.8	-	-
給食部門	2.9	-	-
放射線部門	4.3	-	-
臨床検査部門	5.6	-	-
その他	14.3	-	-
全職員	161.4	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	-
1 医業収益	-	-	-	-	-	-
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-
診療収入計	-	-	-	-	-	-
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	-
1 医業費用	-	-	-	-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-
(うち支払利息)	-	-	1.3	-	-	-
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益	経常損益	-	-	-	-	-
	純損益	-	-	-	-	-
累積欠損金	-	-	-	-	-	-
経常収支比率	-	-	101.9	-	-	-
医業収支比率	-	-	83.2	-	-	-
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	-	-	-
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	-	-	-
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	-	-	-
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	-	-	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	-
看護師	-	-	484,378	-	40.3	-
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	-
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	-
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	-
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	-
全職員	-	-	591,022	-	42.2	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	1,222,595	1,222,595
計	1,222,595	1,222,595

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>				都道府県名 兵庫県
市町村・組合名				
病院名	県立西宮病院と市立西宮中央病院との統合再編事業			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置	否	
DPC対象病院	-	経営形態	-	
		類似区分	建設中	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	-	-	-
療養	-	-	71.4	-	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	-	-	66.4	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	-	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	
注射	-	108.3	-
計	-	111.9	-

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	3.6	-
	外来	5.9	-
看護部門	入院	0.8	-
	外来	1.3	-

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	22.9	-	-
看護部門	89.1	-	-
薬剤部門	4.5	-	-
事務部門	17.8	-	-
給食部門	2.9	-	-
放射線部門	4.3	-	-
臨床検査部門	5.6	-	-
その他	14.3	-	-
全職員	161.4	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	32.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	-
1 医業収益	-	-	-	-	-	-
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-
診療収入計	-	-	-	-	-	-
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	-
1 医業費用	-	-	-	-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-
(うち支払利息)	-	-	1.3	-	-	-
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益	経常損益	-	-	-	-	-
	純損益	-	-	-	-	-
累積欠損金	-	-	-	-	-	-
経常収支比率	-	-	101.9	-	-	-
医業収支比率	-	-	83.2	-	-	-
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	-	-	-
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	-	-	-
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	-	-	-
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	-	-	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	-
看護師	-	-	484,378	-	40.3	-
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	-
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	-
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	-
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	-
全職員	-	-	591,022	-	42.2	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	16	16
計	16	16

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>		都道府県名	
		兵庫県	
市町村・組合名	神戸市		
病院名	中央市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	71.4	-	-
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	-	-	13.9	17.9	-	-
精神	-	-	59.9	49.3	-	-
感染症	-	-	25.3	25.2	-	-
計	-	-	66.4	69.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	12.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	70,935	21,795	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	266,273	69,198	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率 (%)			
	全国平均	類似平均	
投薬	117.1	-	-
注射	108.3	-	-
計	111.9	-	-

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	-	-	-
看護部門	-	-	-
入院	3.6	2.5	
外来	5.9	4.0	
入院	0.8	0.7	
外来	1.3	1.1	

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	22.9	32.1	
看護部門	89.1	109.8	
薬剤部門	4.5	5.7	
事務部門	17.8	19.4	
給食部門	2.9	2.3	
放射線部門	4.3	5.4	
臨床検査部門	5.6	7.2	
その他	14.3	14.4	
全職員	161.4	196.3	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	-
1 医業収益	-	-	-	-	-	-
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-
診療収入計	-	-	-	-	-	-
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	-
1 医業費用	-	-	-	-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	55.8	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	29.8	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	16.5	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	13.0	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	8.7	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	19.7	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.6	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-
(うち支払利息)	-	-	1.3	1.2	-	-
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益	-	-	-	-	-	-
経常損益	-	-	-	-	-	-
純損益	-	-	-	-	-	-
累積欠損金	-	-	-	-	-	-
経常収支比率	-	-	101.9	102.5	-	-
医業収支比率	-	-	83.2	87.1	-	-
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	9.1	-	-
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	11.4	-	-
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	8.9	-	-
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	93.2	-	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	40.6
看護師	-	-	484,378	-	40.3	38.4
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	54.4
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.5
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.8
全職員	-	-	591,022	-	42.2	40.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				兵庫県	
市町村・組合名	神戸市				
病院名	西市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	66.8	-	-
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	-	-	66.4	65.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	13.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率 (%)			
	全国平均	類似平均	
投薬	117.1	112.7	
注射	108.3	109.3	
計	111.9	109.9	

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	-	-	3.6
看護部門	-	-	0.7
	-	-	1.3
	-	-	6.0
	-	-	5.9
	-	-	3.6

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	22.9	22.9	
看護部門	89.1	92.2	
薬剤部門	4.5	4.7	
事務部門	17.8	18.5	
給食部門	2.9	2.7	
放射線部門	4.3	4.5	
臨床検査部門	5.6	6.0	
その他	14.3	14.4	
全職員	161.4	166.0	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	-
1 医業収益	-	-	-	-	-	-
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-
診療収入計	-	-	-	-	-	-
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	-
1 医業費用	-	-	-	-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	63.5	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	24.9	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	12.7	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	11.8	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.0	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	21.7	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.2	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-
(うち支払利息)	-	-	1.3	1.4	-	-
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益	-	-	-	-	-	-
経常損益	-	-	-	-	-	-
純損益	-	-	-	-	-	-
累積欠損金	-	-	-	-	-	-
経常収支比率	-	-	101.9	101.7	-	-
医業収支比率	-	-	83.2	82.8	-	-
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	11.5	-	-
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	15.0	-	-
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	11.3	-	-
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	90.0	-	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	43.4
看護師	-	-	484,378	-	40.3	40.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.3
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.6
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.7
全職員	-	-	591,022	-	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>				都道府県名 兵庫県
市町村・組合名	明石市			
病院名	市民病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分		特殊診療機能		
病院区分		不採算地区病院		
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院		
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置		
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上～400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	66.8	-	-
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	-	-	66.4	65.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	13.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	112.7
注射	-	108.3	109.3
計	-	111.9	109.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	3.6
	外来	-	5.9	6.0
看護部門	入院	-	0.8	0.7
	外来	-	1.3	1.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	22.9
看護部門	-	89.1	92.2
薬剤部門	-	4.5	4.7
事務部門	-	17.8	18.5
給食部門	-	2.9	2.7
放射線部門	-	4.3	4.5
臨床検査部門	-	5.6	6.0
その他	-	14.3	14.4
全職員	-	161.4	166.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	7,471	-22.2			9,598	-20.1	12,009	
1 医業収益	-	-			-	-	-	
(1) 入院収益	-	-			-	-	-	
(2) 外来収益	-	-			-	-	-	
診療収入計	-	-			-	-	-	
(3) その他医業収益 (うち他会計負担金)	-	-			-	-	-	
2 医業外収益	7,471	-22.2			9,598	-20.1	12,009	
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-	
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-	
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	-	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	7,471	-22.2			9,598	-20.1	12,009	
1 医業費用	-	-			-	-	-	
(1) 職員給与費	-	-	62.1	63.5	-	-	-	
(2) 材料費	-	-	25.3	24.9	-	-	-	
(うち薬品費)	-	-	13.5	12.7	-	-	-	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	11.8	-	-	-	
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.0	-	-	-	
(4) 経費	-	-	22.7	21.7	-	-	-	
(うち委託料)	-	-	12.6	12.2	-	-	-	
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-	
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-	
2 医業外費用	7,471	-22.2			9,598	-20.1	12,009	
(うち支払利息)	7,471	-22.2	-	1.3	9,598	-20.1	12,009	
3 特別損失	-	-			-	-	-	
損益	経常損益	-			-	-	-	
	純損益	-			-	-	-	
累積欠損金	-	-			-	-	-	
経常収支比率	100.0		101.9	101.7	100.0		100.0	
医業収支比率	-		83.2	82.8	-		-	
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	11.5	-		-	
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	15.0	-		-	
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	11.3	-		-	
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	90.0	100.0		100.0	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	43.4
看護師	-	-	484,378	-	40.3	40.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.3
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.6
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.7
全職員	-	-	591,022	-	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名 兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

Table with hospital details: 市町村・組合名(芦屋市), 病院名(芦屋病院), 施設及び業務概況等, 法適用区分(条例全部), 病院区分(一般病院), 建物面積(17,045 m2), 診療科数(23), 許可公営企業, DPC対象病院(対象), 類似区分(100床以上~200床未満)

Table of hospital utilization: 病床利用率・平均在院日数 (%・日), 区分, 病床数, 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 令和元年度, 平成30年度. Includes summary for 平均在院日数(一般病床のみ).

Table of patient statistics: 一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%), 区分, 入院, 外来, 外来入院患者比率. Includes year-over-year and average trends.

Table of per patient charges: 患者1人1日当たり診療収入 (円・%), 区分, 入院, 外来. Includes year-over-year and average trends.

Table of per staff charges: 職員1人1日当たり診療収入 (円・%), 区分, 医師, 看護部門. Includes year-over-year and average trends.

Table of drug usage: 薬品使用効率(%), 全国平均, 類似平均. Includes trends for 投薬 and 注射.

Table of staff-to-patient ratios: 職員1人1日当たり患者数(人), 全国平均, 類似平均. Includes ratios for 医師 and 看護部門.

Table of staff-to-bed ratios: 100床当たり職員数(人), 全国平均, 類似平均. Lists ratios for various departments like 医師, 看護部門, etc.

Table of financial health: 資金不足等の状況. Includes 累積欠損金比率(%), 健全化法上の資金不足額(千円), etc.

Table of corrected financial ratios: 修正医業収支の状況. Includes 修正医業収支比率(%), 修正医業収益(千円).

Main financial statement table: 損益計算書 (千円・%). Columns for 区分, 令和2年度 (対前年度増減率, 費用収益, 全国平均, 類似平均), 令和元年度 (対前年度増減率), 平成30年度. Rows include 総収益, 1 医業収益, 2 医業外収益, 3 特別利益, 総費用, etc.

Table of staff compensation: 区分, 職員数(人), 平均給与月額(円), 平均年齢(歳). Rows for 医師, 看護師, 准看護師, 事務職員, 医療技術員, その他職員, 全職員.

Table of other income: 他会計からの繰入状況(千円). Includes 区分, 基準額, 実繰入額. Rows for 収益勘定繰入, 資本勘定繰入, 計.

Table of debt ratios: 不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移. Includes 年度, 不良債務額(千円), 不良債務比率(%). Rows for 令和2年度, 令和元年度, 平成30年度.

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病棟の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。













<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>				都道府県名
				兵庫県
市町村・組合名	高砂市			
病院名	高砂市民病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	26,705 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	21	指定病院の状況	救臨地輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上~200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	199	61.0	67.3	64.7	49.2	46.3
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	199	61.0	66.4	65.9	49.2	46.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	18.1	18.6	17.9	16.8

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	121	435	238.9
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-15.4	-11.2	-
令和元年度	143	490	227.8
対前年度伸率	6.7	-4.5	-
平成30年度	134	513	256.5

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	44,329		12,918
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率	-	-	7.4
令和元年度	44,339		12,026
対前年度伸率	-0.6		-3.2
平成30年度	44,616		12,424

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	274,767		45,956
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	-23.6		-8.0
令和元年度	359,515		49,936
対前年度伸率	3.7		3.2
平成30年度	346,793		48,396

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬	-	117.1	116.5
注射	-	108.3	108.2
計	-	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	3.7	3.6	5.8
	外来	8.7	5.9	10.0
看護部門	入院	0.6	0.8	1.0
	外来	1.5	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	34.2	22.9	16.0
看護部門	99.0	89.1	71.6
薬剤部門	6.5	4.5	3.3
事務部門	19.1	17.8	16.8
給食部門	-	2.9	3.0
放射線部門	5.5	4.3	3.4
臨床検査部門	8.5	5.6	4.4
その他	14.1	14.3	14.9
全職員	186.9	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	219.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.1
修正医業収益(千円)	3,442,828

損益計算書 (千円・%)								
区分	令和2年度	令和元年度	平成30年度					
	対前年度増減率	対前年度増減率						
総収益	4,780,000	-3.2	4,939,597	-3.3	5,109,754			
1 医業収益	3,617,828	-10.4	4,038,660	0.2	4,031,862			
(1) 入院収益	1,962,836	-15.3	2,317,702	6.1	2,184,643			
(2) 外来収益	1,366,794	-4.6	1,432,039	-8.2	1,560,380			
診療収入計	3,329,630	-11.2	3,749,741	0.1	3,745,023			
(3) その他医業収益	288,198	-0.2	288,919	0.7	286,839			
(うち他会計負担金)	175,000	2.9	170,000	2.7	165,516			
2 医業外収益	1,050,203	149.7	420,583	-3.4	435,380			
(うち国・都道府県補助金)	654,762	-	-	-	-			
(うち他会計補助・負担金)	144,497	-7.3	155,846	-3.0	160,694			
(うち長期前受金戻入)	229,851	-3.6	238,399	-4.1	248,515			
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-			
3 特別利益	111,969	-76.7	480,354	-25.2	642,512			
(うち他会計繰入金)	-	-	394,412	-32.9	587,515			
総費用	4,809,081	-2.6	4,938,731	-2.4	5,057,907			
1 医業費用	4,523,561	-5.0	4,762,148	-2.6	4,888,684			
(1) 職員給与費	2,674,443	-1.6	73.9	62.1	67.4	2,716,759	-1.0	2,743,911
(2) 材料費	554,767	-9.9	15.3	25.3	17.7	616,041	-14.4	719,489
(うち薬品費)	204,457	-16.6	5.7	13.5	8.3	245,141	-27.3	337,184
(うち薬品費以外の医薬材料費)	317,162	-6.9	8.8	11.4	8.8	340,488	-3.3	352,071
(3) 減価償却費	382,658	-4.6	10.6	9.5	10.7	400,978	-2.6	411,487
(4) 経費	902,758	-11.2	25.0	22.7	29.2	1,016,090	1.6	1,000,438
(うち委託料)	519,573	28.1	14.4	12.6	13.9	405,461	4.5	388,040
(5) 研究研修費	8,915	-27.4	-	-	-	12,280	-5.5	12,990
(6) 資産減耗費	20	-	-	-	-	-	-	369
2 医業外費用	182,681	3.5	176,455	4.3	169,223			
(うち支払利息)	3,487	-13.8	0.1	1.3	1.5	4,047	-57.1	9,430
3 特別損失	102,839	80243.0	128	-	-			
損益	経常損益	-38,211	-479,360	-590,665				
	純損益	-29,081	866	51,847				
累積欠損金	7,932,389	0.4	7,903,308	-	7,904,174			
経常収支比率	99.2		101.9	100.3	90.3	88.3		
医業収支比率	80.0		83.2	79.7	84.8	82.5		
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.3	15.5	7.3	7.3		
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		16.0	20.8	8.1	8.1		
他会計繰入金対総収益比率	6.7		12.2	15.6	14.6	17.9		
実質収益対経常費用比率	92.4		89.3	84.8	83.7	81.9		

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	24	1,605,175	1,400,424	46.0	43.0	46.0
看護師	154	511,006	484,378	44.9	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.5
事務職員	22	535,409	517,057	45.8	44.8	45.1
医療技術員	55	514,936	478,447	41.7	40.4	41.2
その他職員	5	501,833	417,671	42.9	50.0	50.1
全職員	260	615,058	591,022	44.6	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	319,497	319,497
資本勘定繰入	175,389	175,389
計	494,886	494,886

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名 兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

Table with columns for hospital name (川西市, 川西病院), setting (川西市), and various operational details like beds, staff, and financial status.

Table showing hospital bed utilization rates and average inpatient days for different categories like general, nursing, and mental health.

Table showing patient numbers and admission ratios by region, comparing local hospital performance to national averages.

Table showing medical revenue per patient per day, broken down by department (inpatient, outpatient).

Table showing medical revenue per staff member per day for doctors and nursing departments.

Table showing drug utilization efficiency rates compared to national and similar hospital averages.

Table showing the number of patients per staff member per day, categorized by department.

Table showing the number of staff members per 100 beds across various hospital departments.

Table detailing financial conditions, including accumulated deficit ratios and funding shortfalls.

Table showing corrected medical revenue and expenditure ratios.

Main financial statement table with columns for income, expenses, profit/loss, and various ratios, comparing the hospital to national and similar averages.

Table detailing staff numbers and average salaries by department (Doctors, Nurses, etc.).

Table showing the status of income from other departments (miscellaneous income).

Table showing debt-to-equity ratios and trends over the past three years.

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病棟の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名 兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

Table with columns for 市町村・組合名 (三田市), 病院名 (三田市民病院), and 施設及び業務概況等 (法適用区分, 病院区分, etc.)

Table for 病床利用率・平均在院日数 (%・日), showing metrics for 区分, 病床数, and 令和2年度/令和元年度/平成30年度.

Table for 一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%), showing 区分, 入院, 外来, and 外来入院患者比率.

Table for 患者1人1日当たり診療収入 (円・%), showing 区分, 入院, 外来, and 外来診療収入.

Table for 職員1人1日当たり診療収入 (円・%), showing 区分, 医師, 看護部門, and 外来診療収入.

Table for 薬品使用効率(%), showing 区分, 全国平均, and 類似平均 for 投薬 and 注射.

Table for 職員1人1日当たり患者数(人), showing 区分, 入院, 外来, 入院, 外来 for 医師 and 看護部門.

Table for 100床当たり職員数(人), showing 区分, 全国平均, 類似平均 for various departments like 医師, 看護部門, etc.

Table for 資金不足等の状況, showing 累積欠損金比率(%), 健全化法上の資金不足額(千円), etc.

Table for 修正医療収支の状況, showing 修正医療収支比率(%), 修正医療収益(千円).

Main financial statement table (損益計算書) with columns for 区分, 令和2年度, 令和元年度, 平成30年度, and 対前年度増減率.

Table for 職員数(人) and 平均給与月額(円), showing 区分, 職員数, 当該病院, 全国平均, 類似平均.

Table for 他会計からの繰入状況(千円), showing 区分, 基準額, 実績入額.

Table for 不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移, showing 年度, 不良債務額(千円), 不良債務比率(%).

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病棟の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。





# 病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	加東市		
病院名	加東市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,954 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	16	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	139	67.3	67.3	64.7	78.8	79.6
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	139	67.3	66.4	65.9	78.8	79.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	18.1	18.6	19.3	19.0

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	94	153	108.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-13.8	-11.6	
令和元年度	109	173	103.4
対前年度伸率	-1.8	-2.3	
平成30年度	111	177	107.1

区分	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	
総収益	2,502,536	-0.1			2,505,967	-5.3
1 医業収益	1,768,877	-8.1			1,925,187	0.4
(1) 入院収益	1,165,479	-12.9			1,338,449	0.2
(2) 外来収益	367,686	-1.6			373,830	-2.7
診療収入計	1,533,165	-10.5			1,712,279	-0.4
(3) その他医業収益	235,712	10.7			212,908	7.3
(うち他会計負担金)	155,240	21.6			127,643	12.7
2 医業外収益	633,774	15.4			548,998	-0.8
(うち国・都道府県補助金)	45,332	14291.1			315	-25.4
(うち他会計補助・負担金)	232,572	19.1			195,196	15.7
(うち長期前受金戻入)	342	-			342	-77.5
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	99,885	214.3			31,782	-81.9
(うち他会計繰入金)	86,444	187.2			30,104	-65.4
総費用	2,607,303	1.4			2,570,048	1.9
1 医業費用	2,148,553	0.6			2,134,800	1.6
(1) 職員給与費	1,425,190	0.7	80.6	62.1	1,415,782	4.0
(2) 材料費	229,855	-6.6	13.0	25.3	246,193	-5.1
(うち薬品費)	118,744	-6.8	6.7	13.5	127,476	-9.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	90,456	-5.8	5.1	11.4	96,064	-0.6
(3) 減価償却費	150,281	14.0	8.5	9.5	131,868	11.4
(4) 経費	337,983	1.7	19.1	22.7	332,475	-4.6
(うち委託料)	197,653	-0.9	11.2	12.6	199,383	-0.9
(5) 研究研修費	3,065	-32.3			4,524	-5.2
(6) 資産減耗費	2,179	-44.9			3,958	-53.4
2 医業外費用	442,898	2.2			433,290	3.1
(うち支払利息)	5,741	-14.6	0.3	1.3	6,720	-7.7
3 特別損失	15,852	709.6			1,958	89.7
損益	経常損益	-188,800			-93,905	
	純損益	-104,767			-64,081	
累積欠損金	2,023,745	5.5			1,918,978	3.5
経常収支比率	92.7		101.9	100.3	96.3	98.0
医業収支比率	82.3		83.2	79.7	90.2	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	16.1		12.3	15.5	13.0	11.4
他会計繰入金対医業収益比率	21.9		16.0	20.8	16.8	14.7
他会計繰入金対総収益比率	19.0		12.2	15.6	14.1	13.9
実質収益対経常費用比率	77.7		89.3	84.8	83.8	86.8

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)		
区分	入院	外来
令和2年度	34,146	9,907
全国平均	50,452	15,123
類似平均	32,757	9,951
対前年度伸率	2.2	9.8
令和元年度	33,408	9,022
対前年度伸率	1.1	1.6
平成30年度	33,051	8,878

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)		
区分	医師	看護部門
令和2年度	280,030	35,522
全国平均	272,905	58,694
類似平均	290,238	49,261
対前年度伸率	-10.2	-7.9
令和元年度	311,891	38,584
対前年度伸率	-13.9	-6.5
平成30年度	362,324	41,257

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均		
投薬	95.4	117.1
注射	117.4	108.3
計	111.8	111.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	6.2	3.6
	外来	6.8	5.9
看護部門	入院	0.8	0.8
	外来	0.9	1.3

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	10.8	22.9	16.0
看護部門	89.9	89.1	71.6
薬剤部門	4.3	4.5	3.3
事務部門	16.5	17.8	16.8
給食部門	12.9	2.9	3.0
放射線部門	3.6	4.3	3.4
臨床検査部門	5.0	5.6	4.4
その他	38.1	14.3	14.9
全職員	181.3	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	114.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	14	1,528,143	1,400,424	57.9	43.0	46.0
看護師	82	481,130	484,378	39.5	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	60.0	52.9	53.5
事務職員	10	585,258	517,057	48.0	44.8	45.1
医療技術員	25	458,123	478,447	43.2	40.4	41.2
その他職員	40	459,057	417,671	50.9	50.0	50.1
全職員	171	567,904	591,022	45.7	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	367,978	474,256
資本勘定繰入	83,991	85,880
計	451,969	560,136

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	75.1
修正医業収益(千円)	1,613,637

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



# 病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	たつの市		
病院名	市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	64.7	86.1	84.5
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	-	-	66.4	65.9	86.1	84.5
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	18.6	17.2	18.3

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	103	170	107.6
対前年度伸率	2.0	-6.6	-
平成30年度	101	182	120.1

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	7,581	-99.7			2,746,612	22.0	2,252,214
1 医業収益	-	-			1,674,755	1.4	1,651,551
(1)入院収益	-	-			1,192,671	2.6	1,162,175
(2)外来収益	-	-			339,996	-3.7	353,072
診療収入計	-	-			1,532,667	1.1	1,515,247
(3)その他医業収益	-	-			142,088	4.2	136,304
(うち他会計負担金)	-	-			56,902	9.1	52,136
2 医業外収益	7,581	-98.8			621,179	3.4	600,663
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			303,723	13.7	267,101
(うち長期前受金戻入)	-	-			116,661	-21.9	149,283
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			450,678	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			446,025	-	-
総費用	7,581	-99.7			2,444,999	14.3	2,139,073
1 医業費用	-	-			1,954,362	3.8	1,882,349
(1)職員給与	-	-	62.1	67.4	1,350,515	9.1	1,237,404
(2)材料費	-	-	25.3	17.7	184,084	1.9	180,604
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	71,718	9.7	65,353
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	85,461	-3.3	88,350
(3)減価償却費	-	-	9.5	10.7	113,908	-23.8	149,414
(4)経費	-	-	22.7	29.2	299,083	-3.7	310,529
(うち委託料)	-	-	12.6	13.9	114,733	-32.0	168,723
(5)研究研修費	-	-	-	-	3,462	-6.6	3,705
(6)資産減耗費	-	-	-	-	3,310	377.6	693
2 医業外費用	7,581	-97.3			277,729	8.2	256,724
(うち支払利息)	7,581	-6.3	1.3	1.5	8,087	-3.8	8,405
3 特別損失	-	-			212,908	-	-
経常損益	-	-			63,843	-	113,141
純損益	-	-			301,613	-	113,141
累積欠損金	-	-			-	-	293,204
経常収支比率	100.0		101.9	100.3	102.9		105.3
医業収支比率	-		83.2	79.7	85.7		87.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	15.5	15.7		14.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	20.8	21.5		19.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	15.6	29.4		14.2
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	84.8	86.7		90.4

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	31,521		8,351
対前年度伸率	0.4		5.1
平成30年度	31,409		7,948

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	271,173		48,455
対前年度伸率	-12.2		-3.7
平成30年度	308,856		50,307

薬品使用効率(％)		
	全国平均	類似平均
投薬	117.1	116.5
注射	108.3	108.2
計	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	全国平均		類似平均
	入院	外来	
医師	-	3.6	5.8
	-	5.9	10.0
看護部門	-	0.8	1.0
	-	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
	全国平均	類似平均	
医師	22.9	16.0	
看護部門	89.1	71.6	
薬剤部門	4.5	3.3	
事務部門	17.8	16.8	
給食部門	2.9	3.0	
放射線部門	4.3	3.4	
臨床検査部門	5.6	4.4	
その他	14.3	14.9	
全職員	161.4	133.4	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	46.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.5
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	45.1
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	50.1
全職員	-	-	591,022	-	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

Table with columns for hospital name, location, and facility details. Includes rows for '市町村・組合名', '病院名', '施設及び業務概況等', '法適用区分', '病院区分', '建物面積', '診療科数', '許可公営企業', 'DPC対象病院', and '類似区分'.

Table for '病床利用率・平均在院日数' with columns for '区分', '病床数', '令和2年度', '全国平均', '類似平均', '令和元年度', '平成30年度'. Includes a summary row for '平均在院日数(一般病床のみ)'.

Table for '一日平均患者数・外来入院患者比率' with columns for '区分', '入院', '外来', and '外来入院患者比率'.

Table for '患者1人1日当たり診療収入' with columns for '区分', '入院', '外来', and '診療収入'.

Table for '職員1人1日当たり診療収入' with columns for '区分', '医師', '看護部門', and '診療収入'.

Main financial statement table for '損益計算書' with multiple columns for '区分', '令和2年度', '令和元年度', and '平成30年度'. Includes sub-columns for '対前年度増減率', '費用', '医療収益', '全国平均', and '類似平均'. Contains numerous rows detailing income, expenses, and ratios.

Table for '薬品使用効率(%)' with columns for '全国平均', '類似平均', and '薬品使用効率'.

Table for '職員1人1日当たり患者数' with columns for '医師', '看護部門', '入院', '外来', '全国平均', and '類似平均'.

Table for '100床当たり職員数' with columns for '全国平均', '類似平均', and '職員数'.

Table for '資金不足等の状況' with columns for '累積欠損金比率(%)', '健全化法上の資金不足額(千円)', and '資金不足比率(%)'.

Table for '職員給与' with columns for '区分', '職員数(人)', '平均給与月額(円)', '平均年齢(歳)', '当該病院', '全国平均', and '類似平均'.

Table for '他会計からの繰入状況' with columns for '区分', '基準額', '実績繰入額', and '繰入額'.

Table for '不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移' with columns for '年度', '不良債務額(千円)', and '不良債務比率(%)'.

Table for '修正医療収支の状況' with columns for '修正医療収支比率(%)', '修正医療収益(千円)', and '収支比率'.

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。修正医療収益とは、医療収益からその他会業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医療収支比率とは、修正医療収益の医療費用に占める割合をいう。平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



病院経営比較表(令和2年度)

市町村・組合名	公立豊岡病院組合		
病院名	公立豊岡病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	42,303 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感へ災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ト...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	463	79.2	67.3	71.4	89.2	88.0
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	-	-	13.9	17.9	-	-
精神	51	45.9	59.9	49.3	55.4	60.9
感染症	4	35.0	25.3	25.2	-	-
計	518	75.6	66.4	69.6	85.2	84.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	18.1	12.6	14.4	14.1

区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	391	871	148.1
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-11.3	-9.7	
令和元年度	441	965	143.4
対前年度伸率	0.7	0.3	
平成30年度	438	962	146.8

区分	損益計算書 (千円%)						
	令和2年度		令和元年度			平成30年度	
	対前年度増減率	費用医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	19,081,340	12.7			16,932,378	5.1	16,105,741
1 医業収益	14,098,308	-1.2			14,264,672	2.3	13,941,694
(1) 入院収益	9,526,757	-0.7			9,597,122	0.6	9,539,109
(2) 外来収益	4,007,575	-1.9			4,083,226	6.0	3,850,947
診療収入計	13,534,332	-1.1			13,680,348	2.2	13,390,056
(3) その他医業収益	563,976	-3.5			584,324	5.9	551,638
(うち他会計負担金)	262,945	11.1			236,699	14.7	206,309
2 医業外収益	4,551,193	70.7			2,665,562	23.2	2,163,758
(うち国・都道府県補助金)	2,086,638	482.6			358,151	-3.5	371,222
(うち他会計補助・負担金)	1,090,263	2.5			1,063,798	5.4	1,009,130
(うち長期前受金戻入)	90,924	-2.8			93,532	-4.4	97,820
(うち資本費繰入収益)	1,144,759	12.8			1,014,525	74.9	580,215
3 特別利益	431,839	20041.7			2,144	641.9	289
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	19,678,792	14.7			17,161,014	2.8	16,686,786
1 医業費用	16,643,694	2.0			16,314,083	3.2	15,812,408
(1) 職員給与	8,668,355	14.9	61.5	62.1	7,547,411	3.6	7,287,636
(2) 材料費	4,290,074	3.5	30.4	25.3	4,143,898	5.0	3,945,751
(うち薬品費)	2,040,654	-3.6	14.5	13.5	2,117,144	14.7	1,846,544
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,166,805	12.0	15.4	11.4	1,934,595	-3.7	2,007,953
(3) 減価償却費	1,414,871	0.8	10.0	9.5	1,403,789	0.9	1,390,709
(4) 経費	2,226,716	-29.2	15.8	22.7	3,143,410	1.4	3,100,170
(うち委託料)	1,350,798	5.6	9.6	12.6	1,279,646	7.7	1,188,149
(5) 研究研修費	34,486	-49.3			68,053	-4.9	71,576
(6) 資産減耗費	9,192	22.2			7,522	-54.6	16,566
2 医業外費用	905,105	7.2			844,459	-3.3	873,365
(うち支払利息)	182,887	-6.2	1.3	1.3	195,050	-5.6	206,600
3 特別損失	2,129,993	86064.8			2,472	144.0	1,013
損益							
経常損益	1,100,702				-228,308		-580,321
純損益	-597,452				-228,636		-581,045
累積欠損金	2,077,578	40.4			1,480,126	18.3	1,251,491
経常収支比率	106.3		101.9	102.5	98.7		96.5
医業収支比率	84.7		83.2	87.1	87.4		88.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.3	9.1	7.7		7.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.6		16.0	11.4	9.1		8.7
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.2	8.9	7.7		7.5
実質収益対経常費用比率	98.6		89.3	93.2	91.1		89.2

区分	入院	外来
令和2年度	66,672	18,942
全国平均	50,452	15,123
類似平均	70,935	21,795
対前年度伸率	12.2	7.5
令和元年度	59,418	17,628
対前年度伸率	-0.3	7.5
平成30年度	59,624	16,400

区分	医師	看護部門
令和2年度	255,167	66,950
全国平均	272,905	58,694
類似平均	266,273	69,198
対前年度伸率	-0.8	0.5
令和元年度	257,227	66,600
対前年度伸率	0.8	0.7
平成30年度	255,214	66,117

	全国平均	類似平均
投薬	117.1	-
注射	108.3	-
計	111.9	-

	全国平均	類似平均
医師 入院	2.7	3.6
医師 外来	4.0	5.9
看護部門 入院	0.7	0.8
看護部門 外来	1.0	1.1

	全国平均	類似平均
医師	26.6	32.1
看護部門	109.5	109.8
薬剤部門	6.0	5.7
事務部門	23.2	19.4
給食部門	6.6	2.3
放射線部門	5.2	5.4
臨床検査部門	6.4	7.2
その他	20.7	14.4
全職員	204.1	196.3

累積欠損金比率 (%)	40.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

修正医業収支比率 (%)	83.1
修正医業収益(千円)	13,835,363

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)			平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	116	1,501,307	1,400,424	42.1	43.0	40.6	
看護師	498	450,187	484,378	38.5	40.3	38.4	
准看護師	1	651,750	469,213	62.5	52.9	54.4	
事務職員	46	492,986	517,057	47.6	44.8	44.5	
医療技術員	153	456,546	478,447	39.2	40.4	39.4	
その他職員	24	519,060	417,671	53.7	50.0	49.8	
全職員	838	601,602	591,022	41.6	42.2	40.3	

区分	基準額	実績額
収益勘定繰入	1,353,208	1,353,208
資本勘定繰入	1,274,307	1,274,307
計	2,627,515	2,627,515

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率 (%)
令和2年度	-	-
令和元年度	246,154	1.4
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他会業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。





# 病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	公立豊岡病院組合		
病院名	公立朝来医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,699 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	11	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	104	76.8	67.3	64.7	81.3	80.4
療養	46	3.4	71.4	74.9	28.8	27.3
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	150	54.3	66.4	65.9	65.2	64.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	18.1	18.6	19.1	17.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	81	227	185.9
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-17.3	-9.9	-
令和元年度	98	252	169.1
対前年度伸率	2.1	-0.4	-
平成30年度	96	253	175.8

区分	損益計算 (千円・%)				令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	令和2年度	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	令和2年度	対前年度増減率	令和元年度	対前年度増減率	平成30年度
総収益	2,044,583	9.6					1,865,299	-16.3		2,229,813
1 医業収益	1,468,709	-6.1					1,564,514	-0.8		1,577,243
(1) 入院収益	967,154	-4.9					1,016,751	-3.0		1,048,244
(2) 外来収益	403,932	-8.4					441,031	-1.1		446,040
診療収入計	1,371,086	-5.9					1,457,782	-2.4		1,494,284
(3) その他医業収益	97,623	-8.5					106,732	28.7		82,959
(うち他会計負担金)	53,692	4.3					51,468	74.2		29,544
2 医業外収益	547,829	82.1					300,785	-26.4		408,817
(うち国・都道府県補助金)	219,272	72990.7					300	-21.3		381
(うち他会計補助・負担金)	116,502	19.3					97,616	-50.8		198,254
(うち長期前受金戻入)	2,995	55.3					1,928	51.9		1,269
(うち資本費繰入収益)	198,504	2.7					193,321	-3.6		200,625
3 特別利益	28,045	-					-	-		243,753
(うち他会計繰入金)	-	-					-	-		-
総費用	2,553,174	15.7					2,206,000	-20.5		2,776,529
1 医業費用	2,137,420	0.7					2,121,619	-4.1		2,211,452
(1) 職員給与費	1,258,229	14.6	85.7	62.1	67.4		1,098,122	-4.0		1,143,463
(2) 材料費	194,538	-3.3	13.2	25.3	17.7		201,135	-9.3		221,648
(うち薬品費)	67,284	-9.0	4.6	13.5	8.3		73,915	-10.6		82,636
(うち薬品費以外の医薬材料費)	105,493	4.4	7.2	11.4	8.8		101,035	-10.5		112,870
(3) 減価償却費	324,847	-4.1	22.1	9.5	10.7		338,622	-5.8		359,567
(4) 経費	356,616	-25.3	24.3	22.7	29.2		477,481	-0.5		480,067
(うち委託料)	227,228	2.8	15.5	12.6	13.9		221,013	2.5		215,676
(5) 研究研修費	3,087	-50.0					6,175	-7.4		6,668
(6) 資産減耗費	103	22.6					84	115.4		39
2 医業外費用	89,003	5.6					84,254	-37.4		134,656
(うち支払利息)	39,300	-3.2	2.7	1.3	1.5		40,579	-2.5		41,634
3 特別損失	326,751	257184.3					127	-100.0		430,421
損益										
経常損益	-209,885						-340,574			-360,048
純損益	-508,591						-340,701			-546,716
累積欠損金	8,976,383	6.0					8,467,792	4.2		8,127,090
経常収支比率	90.6			101.9	100.3		84.6			84.7
医業収支比率	68.7			83.2	79.7		73.7			71.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.4			12.3	15.5		8.0			11.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.6			16.0	20.8		9.5			14.4
他会計繰入金対総収益比率	8.3			12.2	15.6		8.0			10.2
実質収益対経常費用比率	82.9			89.3	84.8		77.8			74.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)		
区分	入院	外来
令和2年度	32,532	7,311
全国平均	50,452	15,123
類似平均	32,757	9,951
対前年度伸率	14.5	0.4
令和元年度	28,404	7,284
対前年度伸率	-4.8	0.8
平成30年度	29,848	7,226

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)		
区分	医師	看護部門
令和2年度	469,550	39,082
全国平均	272,905	58,694
類似平均	290,238	49,261
対前年度伸率	-3.2	-3.5
令和元年度	485,119	40,518
対前年度伸率	21.0	-0.4
平成30年度	400,827	40,670

薬品使用効率(%)	全国平均	類似平均
投薬	103.8	117.1
注射	120.4	108.3
計	117.3	111.9

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	10.2	3.6	5.8	
	外来	18.9	5.9	10.0	
看護部門	入院	0.8	0.8	1.0	
	外来	1.6	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	5.3	22.9	16.0		
看護部門	68.0	89.1	71.6		
薬剤部門	4.0	4.5	3.3		
事務部門	6.7	17.8	16.8		
給食部門	12.0	2.9	3.0		
放射線部門	3.3	4.3	3.4		
臨床検査部門	3.3	5.6	4.4		
その他	12.0	14.3	14.9		
全職員	114.7	161.4	133.4		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	40.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.2
修正医業収益(千円)	1,415,017

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)			平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	8	1,457,552	1,400,424	40.6	43.0	46.0	
看護師	80	494,935	484,378	43.2	40.3	43.1	
准看護師	-	-	469,213	62.0	52.9	53.5	
事務職員	6	469,526	517,057	41.5	44.8	45.1	
医療技術員	27	501,522	478,447	35.4	40.4	41.2	
その他職員	8	575,854	417,671	66.6	50.0	50.1	
全職員	129	559,499	591,022	44.9	42.2	44.4	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	170,194	170,194
資本勘定繰入	204,922	204,922
計	375,116	375,116

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	246,154	1.4
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



# 病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
兵庫県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	公立八鹿病院組合		
病院名	公立八鹿病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	35,498 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	338	69.9	67.3	66.8	72.0	65.7
療養	35	76.9	71.4	53.9	83.8	64.3
結核	7	15.1	13.9	12.9	6.5	11.0
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	380	69.6	66.4	65.7	71.9	64.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	18.1	13.6	19.1	19.0

区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	264	483	121.1
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-3.3	-8.3	
令和元年度	273	527	127.1
対前年度伸率	5.8	4.2	
平成30年度	258	506	130.6

区分	入院	外来
令和2年度	42,965	11,858
全国平均	50,452	15,123
類似平均	52,314	14,720
対前年度伸率	3.0	-0.7
令和元年度	41,729	11,941
対前年度伸率	-0.6	-0.9
平成30年度	41,992	12,047

区分	医師	看護部門
令和2年度	368,279	40,682
全国平均	272,905	58,694
類似平均	275,365	56,918
対前年度伸率	4.4	-3.0
令和元年度	352,606	41,949
対前年度伸率	3.1	4.9
平成30年度	342,150	40,000

	全国平均	類似平均
投薬	117.1	112.7
注射	108.3	109.3
計	111.9	109.9

	全国平均	類似平均
医師	6.4	3.6
外来	7.8	5.9
看護部門	0.7	0.8
外来	0.9	1.3

	全国平均	類似平均
医師	12.6	22.9
看護部門	96.3	89.1
薬剤部門	3.7	4.5
事務部門	16.3	17.8
給食部門	8.2	2.9
放射線部門	3.4	4.3
臨床検査部門	4.7	5.6
その他	45.8	14.3
全職員	191.1	161.4

累積欠損金比率(%)	32.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支比率(%)	82.4
修正医業収益(千円)	5,770,590

区分	損益計				書		
	令和2年度	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
総収益	8,241,063	3.7				7,949,907	7,546,844
1 医業収益	5,879,589	-1.3				5,958,931	5,678,643
(1) 入院収益	4,146,503	-0.6				4,170,047	3,957,448
(2) 外来収益	1,386,154	-8.6				1,517,143	1,482,396
診療収入計	5,532,657	-2.7				5,687,190	5,439,844
(3) その他医業収益	346,932	27.7				271,741	238,799
(うち他会計負担金)	108,999	6058.1				1,770	1,770
2 医業外収益	2,214,140	11.8				1,979,963	1,867,808
(うち国・都道府県補助金)	103,138	2351.0				4,208	3,038
(うち他会計補助・負担金)	382,304	5.8				361,292	384,566
(うち長期前受金戻入)	627,570	17.6				533,565	467,486
(うち資本費繰入収益)	-	-				-	-
3 特別利益	147,334	1237.8				11,013	393
(うち他会計繰入金)	-	-				-	-
総費用	8,593,515	2.3				8,401,992	8,303,935
1 医業費用	7,000,459	0.3				6,980,170	6,923,726
(1) 職員給与費	4,095,693	3.5	69.7	62.1	63.5	3,956,888	3,906,755
(2) 材料費	880,423	-6.3	15.0	25.3	24.9	940,120	952,271
(うち薬品費)	380,043	-16.7	6.5	13.5	12.7	456,392	491,369
(うち薬品費以外の医薬材料費)	429,776	5.1	7.3	11.4	11.8	408,766	391,327
(3) 減価償却費	707,427	-4.8	12.0	9.5	10.0	742,879	760,199
(4) 経費	1,234,200	-5.4	21.0	22.7	21.7	1,304,330	1,272,878
(うち委託料)	524,375	3.4	8.9	12.6	12.2	507,205	489,387
(5) 研究研修費	8,095	-52.0				16,861	17,878
(6) 資産減耗費	74,621	290.8				19,092	13,745
2 医業外費用	1,444,584	2.5				1,408,958	1,378,041
(うち支払利息)	120,425	-12.7	2.0	1.3	1.4	137,925	154,894
3 特別損失	148,472	1054.2				12,864	2,168
損益							
経常損益	-351,314					-450,234	-755,316
純損益	-352,452					-452,085	-757,091
累積欠損金	2,136,417	19.8				1,783,965	1,331,881
経常収支比率	95.8			101.9	101.7	94.6	90.9
医業収支比率	84.0			83.2	82.8	85.4	82.0
他会計繰入金対経常収益比率	6.1			12.3	11.5	4.6	5.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.4			16.0	15.0	6.1	6.8
他会計繰入金対総収益比率	6.0			12.2	11.3	4.6	5.1
実質収益対経常費用比率	90.0			89.3	90.0	90.3	86.2

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	24	1,295,582	1,400,424	49.2	43.0	43.4
看護師	326	441,956	484,378	41.2	40.3	40.0
准看護師	2	472,458	469,213	56.4	52.9	53.9
事務職員	37	498,264	517,057	44.2	44.8	44.3
医療技術員	122	464,137	478,447	40.7	40.4	39.6
その他職員	59	403,911	417,671	45.9	50.0	49.7
全職員	570	483,080	591,022	42.7	42.2	41.9

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	541,829	491,303
資本勘定繰入	532,168	1,110,555
計	1,073,997	1,601,858

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 兵庫県	
市町村・組合名	公立八鹿病院組合				
病院名	公立村岡病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,995 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	42	53.8	67.3	55.5	54.2	52.4
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	42	53.8	66.4	55.7	54.2	52.4
平均在院日数(一般病床のみ)		7.5	18.1	22.4	6.3	6.6

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	23	44	127.9
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-	-12.0	
令和元年度	23	50	144.3
対前年度伸率	4.5	-5.7	
平成30年度	22	53	160.2

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	30,938		17,211
全国平均	50,452		15,123
類似平均	23,615		7,608
対前年度伸率	1.6		6.5
令和元年度	30,457		16,160
対前年度伸率	1.1		2.3
平成30年度	30,133		15,792

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	398,720		44,302
全国平均	272,905		58,694
類似平均	227,033		35,867
対前年度伸率	5.5		-5.3
令和元年度	378,095		46,778
対前年度伸率	31.4		-6.0
平成30年度	287,711		49,775

薬品使用効率(%)			
投薬	全国平均	類似平均	
128.5	117.1	122.6	
43.9	108.3	117.5	
計	120.0	119.6	

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
令和2年度	7.5	3.6	5.2
全国平均	9.6	5.9	13.6
類似平均	0.8	0.8	0.8
対前年度伸率	1.1	1.3	2.2

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
令和2年度	7.1	22.9	16.8
全国平均	73.8	89.1	75.7
類似平均	4.8	4.5	3.9
対前年度伸率	11.9	17.8	19.9
令和元年度	2.4	2.9	5.2
対前年度伸率	2.4	4.3	3.8
平成30年度	2.4	5.6	4.8
その他	19.0	14.3	16.2
全職員	123.8	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.1
修正医業収益(千円)	447,177

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	637,356	6.0			601,411	0.8
1 医業収益	447,177	-2.2			457,215	0.3
(1) 入院収益	255,113	0.5			253,770	4.9
(2) 外来収益	181,485	-6.6			194,273	-4.4
診療収入計	436,598	-2.6			448,043	0.7
(3) その他医業収益	10,579	15.3			9,172	-13.2
(うち他会計負担金)	-	-			-	-
2 医業外収益	187,776	31.5			142,795	1.5
(うち国・都道府県補助金)	8,692	-			-	-
(うち他会計補助・負担金)	118,319	45.0			81,585	3.4
(うち長期前受金戻入)	8,550	-39.9			14,238	-0.9
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	2,403	71.5			1,401	1673.4
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	610,123	4.9			581,714	-3.0
1 医業費用	551,308	4.6			527,185	-3.8
(1) 職員給与費	353,938	3.7	79.1	62.1	341,439	-3.8
(2) 材料費	91,773	-1.3	20.5	25.3	92,979	-1.2
(うち薬品費)	63,126	-6.4	14.1	13.5	67,421	-6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,147	17.4	4.3	11.4	16,314	-2.6
(3) 減価償却費	27,894	-11.2	6.2	9.5	31,403	-1.1
(4) 経費	76,599	27.6	17.1	22.7	60,034	-7.1
(うち委託料)	48,148	89.9	10.8	12.6	25,358	-2.4
(5) 研究研修費	871	-31.5			1,271	-1.9
(6) 資産減耗費	233	294.9			59	-93.8
2 医業外費用	56,320	4.3			54,014	4.8
(うち支払利息)	305	-22.2	0.1	1.3	392	-21.3
3 特別損失	2,495	384.5			515	299.2
損益	27,325				18,811	
経常損益	27,325				18,811	
純損益	27,233				19,697	
累積欠損金	-	-			-	-
経常収支比率	104.5		101.9	98.5	103.2	99.5
医業収支比率	81.1		83.2	61.0	86.7	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.6		12.3	34.7	13.6	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	26.5		16.0	60.0	17.8	17.3
他会計繰入金対総収益比率	18.6		12.2	34.9	13.6	13.2
実質収益対経常費用比率	85.0		89.3	64.4	89.2	86.3

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	3	1,385,083	1,400,424	41.3	43.0	47.8
看護師	23	507,790	484,378	46.0	40.3	46.0
准看護師	2	549,250	469,213	58.0	52.9	53.1
事務職員	2	623,708	517,057	49.2	44.8	46.3
医療技術員	6	561,250	478,447	48.8	40.4	46.8
その他職員	-	-	417,671	54.9	50.0	52.5
全職員	36	598,551	591,022	48.6	42.2	47.6

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	119,318	118,319
資本勘定繰入	6,922	6,922
計	126,240	125,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

# 病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
兵庫県特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	北播磨総合医療センター企業団		
病院名	北播磨総合医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ト透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	38,109 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	34	指定病院の状況	救臨地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)							
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度	
一般	450	77.6	67.3	68.4	84.8	88.9	
療養	-	-	71.4	76.9	-	-	
結核	-	-	13.9	12.0	-	-	
精神	-	-	59.9	54.6	-	-	
感染症	-	-	25.3	18.8	-	-	
計	450	77.6	66.4	67.2	84.8	88.9	
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	18.1	12.5	11.7	12.2	

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	349	1,006	191.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	298	745	168.2
対前年度伸率	-8.6	-2.9	
令和元年度	382	1,036	177.9
対前年度伸率	-4.5	3.2	
平成30年度	400	1,004	167.7

区分	令和2年度		計			令和元年度		平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率			
総収益	17,207,800	0.2			17,167,034	-0.8	17,308,395	
1 医業収益	14,983,420	-1.1			15,146,828	-0.3	15,197,932	
(1) 入院収益	10,065,004	-3.1			10,390,256	-2.8	10,687,234	
(2) 外来収益	4,263,545	4.2			4,090,813	5.7	3,870,307	
診療収入計	14,328,549	-1.1			14,481,069	-0.5	14,557,541	
(3) その他医業収益	654,871	-1.6			665,759	4.0	640,391	
(うち他会計負担金)	333,771	5.5			316,410	10.5	286,339	
2 医業外収益	1,873,334	-4.4			1,959,571	-5.3	2,069,012	
(うち国・都道府県補助金)	94,283	312.1			22,881	10.8	20,643	
(うち他会計補助・負担金)	1,213,363	-1.4			1,230,927	-2.4	1,261,198	
(うち長期前受金戻入)	387,051	-29.6			549,963	-18.6	675,334	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	351,046	478.9			60,635	46.3	41,451	
(うち他会計繰入金)	40,000	-			40,000	-	40,000	
総費用	17,659,575	1.9			17,324,220	1.3	17,100,327	
1 医業費用	16,433,498	-0.1			16,458,088	1.3	16,248,492	
(1) 職員給与費	8,250,471	17.6	55.1	62.1	7,018,328	3.3	6,797,138	
(2) 材料費	4,667,001	-1.9	31.1	25.3	4,758,926	-0.1	4,763,619	
(うち薬品費)	1,833,417	-2.1	12.2	13.5	1,873,584	6.4	1,760,934	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,747,540	-1.6	18.3	11.4	2,793,398	-3.9	2,907,551	
(3) 減価償却費	1,120,107	-21.7	7.5	9.5	1,430,883	-10.9	1,606,439	
(4) 経費	2,254,459	-28.8	15.0	22.7	3,166,203	5.7	2,996,662	
(うち委託料)	1,621,538	2.1	10.8	12.6	1,587,830	12.9	1,406,953	
(5) 研究研修費	43,646	-43.4			77,141	0.1	77,070	
(6) 資産減耗費	97,814	1380.5			6,607	-12.7	7,564	
2 医業外費用	890,693	12.6			791,007	16.3	679,954	
(うち支払利息)	114,053	-3.4	0.8	1.3	118,009	-1.1	119,368	
3 特別損失	335,384	346.4			75,125	-56.3	171,881	
損益								
経常損益	-467,437				-142,696		338,498	
純損益	-451,775				-157,186		208,068	
累積欠損金	497,455	989.0			45,680	-	-	
経常収支比率	97.3		101.9	103.7	99.2		102.0	
医業収支比率	91.2		83.2	86.6	92.0		93.5	
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.3	10.2	9.0		9.0	
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		16.0	12.9	10.2		10.2	
他会計繰入金対総収益比率	9.2		12.2	10.1	9.2		9.2	
実質収益対経常費用比率	88.4		89.3	93.1	90.2		92.9	

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)		
区分	入院	外来
令和2年度	78,982	17,441
全国平均	50,452	15,123
類似平均	59,138	16,938
対前年度伸率	6.2	6.0
令和元年度	74,380	16,457
対前年度伸率	1.7	4.1
平成30年度	73,168	15,804

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)		
区分	医師	看護部門
令和2年度	223,992	66,517
全国平均	272,905	58,694
類似平均	266,603	62,468
対前年度伸率	-7.5	0.6
令和元年度	242,215	66,134
対前年度伸率	-5.5	-3.2
平成30年度	256,177	68,318

薬品使用効率 (%)		
	全国平均	類似平均
投薬	117.1	-
注射	108.3	-
計	111.9	-

職員1人1日当たり患者数(人)			
	入院	外来	類似平均
医師	2.0	3.6	3.0
看護部門	3.8	5.9	5.1
	0.6	0.8	0.7
	1.1	1.3	1.2

100床当たり職員数(人)			
	全国平均	類似平均	
医師	52.7	22.9	27.3
看護部門	130.4	89.1	97.4
薬剤部門	6.7	4.5	5.1
事務部門	19.3	17.8	19.1
給食部門	1.6	2.9	3.3
放射線部門	7.1	4.3	4.9
臨床検査部門	7.6	5.6	6.6
その他	10.2	14.3	13.0
全職員	235.6	161.4	176.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	164	1,121,247	1,400,424	40.4	43.0	42.6
看護師	495	444,861	484,378	36.9	40.3	39.5
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	51.8
事務職員	44	515,118	517,057	44.0	44.8	45.0
医療技術員	125	509,992	478,447	40.4	40.4	40.0
その他職員	-	-	417,671	54.7	50.0	49.1
全職員	828	589,107	591,022	39.2	42.2	41.5

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,585,193	1,587,134
資本勘定繰入	350,874	12,866
計	1,936,067	1,600,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収益(千円)	14,649,649

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。